

議員提出議案第24号

学校給食費無償化を推進するための財源措置を求める意見書

上記の議案を提出します。

令和5年12月12日

中野区議会議長 酒井 たくや 殿

提出者	中野区議会議員	斉藤	ゆり
		山内	あきひろ
		立石	りお
		河合	りな
		大内	しんご
		羽鳥	だいすけ
		久保	りか
		むとう	有子

学校給食費無償化を推進するための財源措置を求める意見書

近年は物価高騰が続き、家庭は教材費や被服費、学用品、修学旅行積み立て金など多くを負担しており、中でも給食費が大きな負担となっている。そのため学校給食費については、多くの自治体で無償化が実施されており、中野区でも給食費相当額を給付する、実質無償化を行ったところである。

そもそも学校給食法第2条で定める学校給食の目標達成に向け、学校では給食を通じた食育が行われてきた。その意義は大きく、学校給食は教科学習とともに、学校教育の大きな柱となっている。

教科書については義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律等により、無償化することが図られている。一方で、給食費は保護者負担であり、自治体独自で学校給食費無償化を実現するためには、財源確保が大きな課題となっている。少子化が進む中、子育て支援策としても給食費無償化は国の重要な施策であると考える。

よって、中野区議会は国会、政府及び東京都に対し、学校給食費無償化を推進するため、財源措置を行うよう、強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

年 月 日

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣 あて
財務大臣
文部科学大臣
東京都知事

中野区議会議長名